

12月8日(水)受渡分 各社提出データ

【スポット市場価格】

・システムプライス最高値: 37.98円/kWh(17時~17時半)

(単位: GWh)	北海道電力	東北電力	東京電力 エナジー パートナー	中部電力 ミライズ	JERA	北陸電力	関西電力	中国電力	四国電力	九州電力
①売り入札量(※1) = a-b-c	23.3	14.9	0.0	9.6	67.5	3.1	99.4	0.0	11.1	40.4
売り入札総量 a	34.4	36.9	62.4	42.3	67.5	30.2	101.4	1.0	23.1	102.5
GB高値買い入札量 b	8.2	2.9	24.0	31.8	0.0	11.3	0.0	0.0	1.7	44.3
間接オークション等売り入札量(※2) c	2.9	19.1	38.4	0.9	0.0	15.8	2.1	1.0	10.3	17.8
②実質買い約定量(GB及び間接オ以外の買い) = a-b-c	0.0	21.4	1.4	45.8	1.5	11.4	2.1	12.7	2.3	0.0
買い約定量 a	9.9	57.0	63.8	84.7	1.5	25.7	113.7	31.8	19.2	71.4
GB買い約定量 b	8.2	14.4	24.0	35.7	0.0	11.3	84.8	0.0	1.7	62.0
間接オークション買い約定量 c	1.6	21.3	38.4	3.2	0.0	3.0	26.9	19.1	15.3	9.4
③供給力(設備容量から出力停止等を控除もの)	119.4	275.2	758.4	375.8	931.0	116.7	453.9	202.0	117.3	308.8
出力停止等	80.7	170.8	35.6	0.0	626.5	64.0	194.1	86.7	17.6	136.8
④自社小売需要等 = a+b+c	80.0	249.0	670.3	339.2	841.7	113.0	335.5	169.6	84.3	250.0
需要見込み(自社小売分) a	70.4	215.5	558.1	330.7	0.0	96.2	286.3	148.6	72.5	220.5
需要見込み(他社卸分) b	8.8	33.5	82.5	8.5	841.7	16.7	49.3	17.0	11.5	24.5
需要(揚水動力等) c	0.8	0.0	29.7	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	0.3	5.0
⑤出力制約	16.0	9.1	84.5	23.7	21.7	12.1	16.1	35.8	21.8	17.3
⑥予備力	0.0	2.1	3.6	3.3	0.0	0.0	2.9	1.5	0.7	2.3
⑦入札可能量(供給力-自社小売需要等-出力制約-予備率) =③-④-⑤-⑥	23.3	14.9	0.0	9.6	67.5	-8.3	99.4	-4.8	10.4	39.2
⑧入札可能量と売り入札量の差 = ⑦-①	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-11.4	0.0	-4.9	-0.7	-1.2
需要見込み(自社小売分 スポット時点) A	70.45	215.50	558.06	330.71	-(対象外)	96.24	286.29	148.56	72.5	220.50
需要見込み(自社小売分 前日17時時点) B	70.45	213.74	566.88	330.57	-(対象外)	96.00	291.39	152.99	72.1	220.60
需要見込み(自社小売分 GC時点) C	70.33	214.92	564.04	329.01	-(対象外)	95.36	291.39	151.98	72.1	221.20
需要実績(自社小売分 速報値) D	71.11	208.58	569.95	328.89	-(対象外)	94.69	293.73	149.37	71.6	217.99
乖離率(%) スポット時点見込み↔実績(速報値) =(A-D)/D	-0.9%	3.3%	-2.1%	0.6%	-(対象外)	1.6%	-2.5%	-0.5%	1.3%	1.1%
乖離率(%) GC時点見込み↔実績(速報値) =(C-D)/D	-1.1%	3.0%	-1.0%	0.0%	-(対象外)	0.7%	-0.8%	1.7%	0.7%	1.5%

※1 売り入札量: 既存契約等の特定の売り先が決まっているもの(グロス・ビディングの高値買い戻し分、間接オークションの売り入札分、先渡市場やBL市場の既約定分等)を控除したもの

※2 間接オークション等売入札量: 間接オークション売り入札量に加え、BL市場、先渡市場での取引を行っている場合には、その約定分が含まれる。

※3 本表では、日次での諸元の合計値から入札可能量を計算。コマ単位での入札可能量が負の際に、売り入札量がゼロとなる場合もあるため、日次での売り入札量と入札可能量の合計値には差異が生じる。

※4 乖離率: 需要見込みおよび需要実績の日毎の合計値より算出

(出典) 各社提出データより事務局作成

12月10日(金)受渡分 各社提出データ

(単位：GWh)	北海道電力	東北電力	東京電力 エナジー パートナー	中部電力 ミライズ	JERA	北陸電力	関西電力	中国電力	四国電力	九州電力
①売り入札量(※1) = a-b-c	22.0	19.0	18.3	9.6	56.1	7.4	112.5	0.5	5.8	46.2
売り入札総量 a	34.6	40.6	70.2	42.4	56.1	30.5	114.6	1.4	21.5	103.8
GB高値買い入札量 b	9.7	2.6	13.6	31.8	0.0	7.1	0.0	0.0	3.2	40.3
間接オークション等売り入札量(※2) c	2.9	19.1	38.4	0.9	0.0	16.0	2.1	1.0	12.5	17.3
②実質買い約定量(GB及び間接オ以外の買い) = a-b-c	0.8	23.9	1.5	52.6	40.6	10.0	1.1	7.3	2.2	0.0
買い約定量 a	12.4	59.6	54.0	93.8	40.6	20.4	117.6	37.7	24.7	70.6
GB買い約定量 b	10.0	14.4	14.2	37.9	0.0	7.2	89.7	0.5	3.2	61.8
間接オークション買い約定量 c	1.6	21.3	38.4	3.3	0.0	3.1	26.9	29.9	19.2	8.9
③供給力(設備容量から出力停止等を控除もの)	119.1	284.3	775.8	372.8	895.1	118.1	473.9	212.4	109.8	314.4
出力停止等	80.7	171.9	35.3	0.0	665.8	64.0	198.3	88.2	25.7	136.8
④自社小売需要等 = a+b+c	81.3	252.9	675.8	336.2	821.4	111.8	342.5	177.8	88.0	249.4
需要見込み(自社小売分) a	72.0	219.2	556.9	327.8	0.0	95.0	292.8	155.8	73.2	220.7
需要見込み(他社卸分) b	8.8	33.7	80.7	8.5	821.4	16.8	49.5	16.0	13.9	24.0
需要(揚水動力等) c	0.4	0.0	38.2	0.0	0.0	0.0	0.1	6.0	0.9	4.6
⑤出力制約	15.8	10.3	78.3	23.7	17.7	8.9	16.0	34.1	15.6	17.5
⑥予備力	0.0	2.2	3.5	3.3	0.0	0.0	2.9	1.6	0.7	2.3
⑦入札可能量(供給力-自社小売需要等-出力制約-予備率) =③-④-⑤-⑥	22.0	19.0	18.3	9.6	56.1	-2.7	112.5	-1.1	5.5	45.2
⑧入札可能量と売り入札量の差 = ⑦-①	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-10.0	0.0	-1.5	-0.3	-1.0
需要見込み(自社小売分 スポット時点) A	72.04	219.16	556.92	327.76	-(対象外)	94.98	292.81	155.77	73.2	220.70
需要見込み(自社小売分 前日17時時点) B	72.04	218.77	552.36	329.04	-(対象外)	94.17	292.80	154.44	73.2	221.60
需要見込み(自社小売分 GC時点) C	71.91	217.51	556.56	324.15	-(対象外)	92.42	292.80	152.59	72.8	221.20
需要実績(自社小売分 速報値) D	72.01	212.83	554.72	323.25	-(対象外)	91.96	289.43	150.73	72.1	212.42
乖離率(%) スポット時点見込み↔実績(速報値) =(A-D)/D	0.0%	3.0%	0.4%	1.4%	-(対象外)	3.3%	1.2%	3.3%	1.5%	3.9%
乖離率(%) GC時点見込み↔実績(速報値) =(C-D)/D	-0.1%	2.2%	0.3%	0.3%	-(対象外)	0.5%	1.2%	1.2%	0.9%	4.1%

※1 売り入札量：既存契約等の特定の売り先が決まっているもの(グロス・ビディングの高値買い戻し分、間接オークションの売り入札分、先渡市場やBL市場の既約定分等)を控除したもの

※2 間接オークション等売入札量：間接オークション売り入札量に加え、BL市場、先渡市場での取引を行っている場合には、その約定分が含まれる。

※3 本表では、日次での諸元の合計値から入札可能量を計算。コマ単位での入札可能量が負の際に、売り入札量がゼロとなる場合もあるため、日次での売り入札量と入札可能量の合計値には差異が生じる。

※4 乖離率：需要見込みおよび需要実績の日毎の合計値より算出

(出典) 各社提出データより事務局作成